

登録コード	ASJ00500	開講年度	2026				
授業科目	生物・食資源生産学特論				担当教員	松島 恵一	
英文授業名	Advanced lecture of Animal, Plant and Environmental Symbiosis				副担当	鈴木 香奈子	
単位数	2	講義期間	前期	曜日・時限	水曜・1時限	対象学生	1年次生
講義室	農学部 1 3 番講義室		授業形態	講義	備考		
信大コンピテンシー	非該当						
授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				【授業の達成目標】		
	2026ASカリ, 2025ASカリ, 2024ASカリ, 2023ASカリ						
	【専攻】生命科学, 食品科学, 食料生産および環境の保全と修復などの分野における幅広い体系的な基礎学力と実践的技術力とともに高い研究開発能力を修得している。				生命科学, 食品科学, 食料生産および環境の保全と修復などの分野における幅広い体系的な基礎学力と実践的技術力とともに高い研究開発能力を修得している。		
	【2025年度以降のカリキュラム対象】【専攻】国際性と地域性に根差し, 環境と調和した持続的生産に関わる知識と技術を修得している。				生命科学, 食品科学, 食料生産および環境の保全と修復などの分野における幅広い体系的な基礎学力と実践的技術力とともに高い研究開発能力を修得している。		
授業の概要	生物資源科学分野の所属教員によるリレー形式で行われます。各教員の専門分野から農畜産物生産、食資源生産について概説します。						
Contents:	1. Guidance, Explore and evaluation of plant resources --- K. Matsushima 2. Wild game meat: utilization and Issues --- K. Takeda 3. Microbes in animal gastrointestinal tract --- Y. Ueno 4. Prediction of Biological Phenomena---H.Lee 5. Wildlife Management in Japan --- T. Ikeda 6. Fruit and fruit tree production in Japan ---Y.Oosako 7. Climate-Smart Agriculture and conservation of genetic resources --- A. Matsuura 8. Crop production under extreme weather --- R. Ye 9. Observation and conservation of food production field and environment --- O. Watanabe 10. Recent techniques in crop production and breeding using genetic information ---F.Kondo 11. Relationship between crop cultivation and soil under the different environments --- K. Suzuki 12. Plant Genetic Resources; their utilization and possibility --- K. Nemoto 13. Environment and Agricultural Economics ---T. Wkabayashi 14. Nutrition and metabolism in farm animals --- Y. Tokutake 15. Crop Breeding and the Food Crisis (K. Matsushima) 16. General Discussion						
授業計画	第1回 4月15日: ガイダンス、植物資源探索収集評価 (松島恵一) 第2回 4月22日: ジビエの活用と課題 (竹田謙一) 第3回 4月30日: 動物の体内環境と微生物 (上野 豊) 第4回 5月13日: 生命現象の予測 (李厚承) 第5回 5月20日: 日本における野生動物管理 (池田 敬) 第6回 5月27日: 日本における果樹生産 (大迫祐太郎) 第7回 6月 3日: 気候変動適応型農業と遺伝資源の保全 (松浦朝奈) 第8回 6月10日: 異常気象と作物生産 (叶 戒玲) 第9回 6月17日: 生産環境の観測と保全 (渡邊 修) 第10回 6月24日: 遺伝情報を活用した近年の作物生産・育種技術 (近藤文哉) 第11回 7月 1日: 異なる環境下における作物栽培と土壌の関係性 (鈴木香奈子) 第12回 7月 8日: 植物遺伝資源の利用と可能性 (根本和洋) 第13回 7月15日: 環境と農業経済学 (若林剛) 第14回 7月22日: 動物の栄養代謝 (徳武優佳子) 第15回 7月29日: 農作物の育種と食糧問題および授業アンケート (松島恵一) 第16回 8月 5日: まとめ (松島恵一)						
成績評価の方法	講義の最後に行う小テストもしくはレポートの合計点で評価します。基本的には欠席した回は0点として計算します。						
成績評価の基準	小テストおよびレポートの合計点の評価基準は次の通りです。 秀: 90~100点 優: 89~80点 良: 79~70点 可: 69~60点 不可: 0~59点						
事前事後学習の内容	講義中に配布される資料やレジュメ、また小テスト等を参考にして事後学習に役立てて下さい。						
履修上の注意	毎回講義の最後に小テストを行うか、レポートの提出を求めます。						
質問,相談への対応	各回の担当教員に直接質問して下さい。講義全体に関する質問は、メール等で松島に質問して下さい。 matuken@shinshu-u.ac.jp.						
学生へのメッセージ	生物資源科学分野の教員によるリレー式講義です。						
【教科書】	特になし						

【参考書】	特にないが、各回の担当教員から別途指示がある場合もある。
-------	------------------------------